



笑顔あふれる学校を目指して ～人権ひまわり集会～

12月7日(水)に、「人権ひまわり集会」を行いました。

『高鷲北小学校人権宣言』

私たちは、だれもが笑顔で安心して過ごせる高鷲北小学校にするために、相手の気持ちを考えて、次の5つのことを守ります。

- ① 相手を見て、笑顔であいさつをしよう。
- ② だれにでも「さん」をつけて名前をよぼう。
- ③ あったか言葉をたくさん使おう。
- ④ ルールやマナー、時間を守ろう。
- ⑤ 仲間の呼びかけにこたえよう。

1 よさ見つけ

集会の前に、たて割りの「なかよしグループ」に分かれて「なかよし遊び」を行い、楽しい雰囲気共有しました。その後、1年間を通して取り組んでいる「よさ見つけ」を行いました。遊びを通して見つけた思いやりあふれる仲間のよさが、たくさん見つかりました。その後の集会の中では、「ゆずり合う姿」「楽しそうに取り組む姿」「あったかことばで伝える姿」などのよさがなかよし班のリーダーから全校に紹介されました。

2 5年生による手話

集会の初めに、5年生が総合的な学習の時間(こぶし学習)に行った福祉体験学習で学んだ手話をもとに、「カイト」という曲を手話で披露しました。そして、全校みんなで5年生の行う手話をお手本にしながら、一緒に手話で曲を表現しました。

歌詞の言葉と、手話による動きが繋がっているもので、1年生から6年生まで体いっぱい生き生きと表現することができました。

3 人権擁護委員のお話

7月の人権七夕集会に引き続き「人権擁護委員」の方から、人権についてのお話を聞きました。今回は、「孔子」の教えをもとに、次の3つについて話してくださいました。

- ① 常に勇気をもって、正しいことをやりましょう。
- ② 自分がやってほしくないことは、人にやってはならない。
- ③ もし、自分がまちがいだと思ったら、すぐに直しましょう。

どれも、大切にしたいことばかりであり、各学級の取り組みにもつながるお話でした。

4 学級の取り組みの発表

「人権ひまわり集会」に向けて、それぞれの学級での取り組みについて、発表しました。

- 1年生 毎日「よさ見つけ」を行うことに取り組みました。1年生以外のよさも書きたいです。
- 2年生 最高の授業にするために、授業のあいさつをがんばりました。ひまわりの種も届けます。
- 3年生 呼びかけする人の気持ちを考えて、「仲間の呼びかけに応えること」に取り組みました。
- 4年生 ルール・マナー・時間を守り、よさを見つけ、あったか言葉を6ヶ月間続けてきました。
- 5年生 うれしい気持ちになる「あったか言葉」をシャワーのように使えるようにしています。
- 6年生 卒業に向けて、マイナス発言を無くして、ポジティブに呼びかけをしています。

※ それぞれの学級のあったかい取り組みを聞き合い、全校で共有しました。



ぴかぴかそうじで、新しい年を迎えよう

11月21日(月)より始まった高鷲北小学校の第5期の生活のめあては、「ぴかぴかそうじで、新しい年を迎えよう」です。毎日の学校生活でお世話になった教室や校舎内への感謝の気持ちを込めて掃除することを通して、自分自身の心みがきを行っています。

12月5日(月)～9日(金)までは「大掃除週間」として、いつもの掃除以上に念入りにみがいたり、いつもはやりきれないところの掃除をしたりしています。

もくもくと自分の担当する場所で、床をみがいたり、ごみをほうきで集めたり、掃除機を使ってじゅうたんのほこりをとったり、階段の床をみがいたり、トイレ掃除をしたり、黒板を美しく消したり、机を丁寧に運んだりするなど、校内のいたるところで掃除を通して心をみがいている姿があります。

ご家庭での1年のしめくくりの大掃除でも、きっと活躍しているのだろうと想像できる姿ばかりでした。



「小柿(こがき)」ご存じですか

11月9日(金)、低学年の絵本読み聞かせにお越しいただいた、「エホンスキー会」の方が、「小柿(こがき)」を持ってきてくださいました。

別名「豆柿(まめがき)」とも言うそうで、直径2センチにも満たない小さな柿です。渋柿(しぶがき)ですが、霜が降りて冷えると甘くなるということで、熟した実を見せてくださいました。

